

ミニガイド報告

記 N

○ バードウォッチング入門

1. 日時：2022. 6. 19 (日) 9:50 ~ 12:10 天気 晴れ
2. リーダー：N ききみみメンバー：3名
3. 参加者数：大人 8名 子供 3名 対象者：小学生以上
4. ねらい：バードウォッチングを通して自然の面白さや大切さを感じてもらう。
5. 活動場所：センターベランダ ~ 芝生広場 ~ 散策路① ~ 散策路④ ~ センター
6. 活動内容：双眼鏡と図鑑の使い方、基本的なコツを丁寧に説明した後、ゆっくりと森を歩きながら野鳥観察を楽しむ。

時間・場所	内 容
9:50 ベランダ	・双眼鏡と図鑑の使い方の説明。 ・ピントを合わせる練習などをした。
10:20 センター前	・センターを出た直後にニホントカゲ（幼体）がいたので練習として観察した。 ・センター北側のクリの木にスズメの親子がいたが、姿は少ししか見られなかったため、森の中にいることは珍しく、繁殖の時期のみであることを説明。
10:30 芝生広場	・スズメのヒナが1羽であり、全員でじっくり観察する。 ・上空を飛んでいるツバメを観察。この森には主にツバメが3種類（ツバメ、イワツバメ、コシアカツバメ）見られることを説明。 ・ホオジロの親子が管理道端に止まっており、全員で観察できた。 ・ヒヨドリが二羽一緒に飛んでいたのを観察。 ・コサメビタキがマツの木に止まったので全員でじっくり観察できた。
11:20 散策路 ①~④	・夏鳥を探すために散策路に。②でエナガの群れと出会うが、チラチラとしか姿は見られず。 ・③でメジロの群れを全員で観察。メジロの説明をする。 ・④でキビタキを探したが見られなかった。この時期に聞こえるホトトギスの声もないので、普段はキビタキ、ホトトギス、センダイムシクイなどの夏鳥の声がよく聞こえることを説明し、センターへ戻る。
11:50 センター	・アンケート回収 「鳥合わせ」 ・野鳥観察を続けたいと思われる方へ向けて、マナーについて注意喚起を行う。
12:10	・次回バードウォッチング入門（10/1）の案内。解散。

7. 鳥合わせ

・確認できた種

カイツブリ、コゲラ、ヤマガラ、シジュウカラ、ツバメ、コシアカツバメ、ヒヨドリ、ウグイス、エナガ、メジロ、コサメビタキ、キビタキ、スズメ、カワラヒワ、ホオジロ 計15種